

—岩手県立博物館テーマ展『比爪—もう一つの平泉—』パンフレット17頁—

3 比爪—奥州藤原氏第二の拠点— ③ 外縁遺跡

《山屋館経塚(紫波町山屋字山口)(2)》

4号経塚に埋納された常滑産三筋壺は、内部に赤色の顔料が塗られていました。発掘時には壺の内部はほぼ空洞で、赤色の顔料に染まった3～8cm大の塊が底面に残存していました。これは経文の痕跡と推測されます。また、壺の口縁部は打ち欠かれており、埋納の際の作法と想定されます。常滑産三筋壺の年代は12世紀前半から中頃のもので、比爪初代「清綱」の時代の埋納と理解されます。この他、盗掘によって埋納状況が損なわれていたが、1号経塚からは、珠洲産陶器の波状文四耳壺が埋納された状況で出土しています。12世紀後半の製品と位置付けられています。

《《《 12月～1月行事予定のお知らせ 》》》

<p>12月 2日 (日曜日)</p>	<p>第21回定期講演会</p> <p>※ お問い合わせ 090-3125-3776(高橋)</p>	<p>時刻/午後2時から午後4時まで (受付開始時刻:午後1時30分)</p> <p>会場/紫波町赤石公民館ホール</p> <p>講師/岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 文化財専門員 西澤正晴氏</p> <p>演題/樋爪館関連遺跡の発掘調査について</p> <p>参加料/500円 ※会員200円 当日受付にて</p> <p>◎ 講演会終了後、講師を囲む参加者交流会を開催します。(会費1,000円)</p>
<p>1月16日 (水曜日)</p>	<p>第98回月例発表会</p>	<p>午後7時から午後9時まで</p> <p>発表者: 高橋敬明</p> <p>テーマ: 鎌倉時代の紫波 5</p> <p>発表者: 平井和夫</p> <p>テーマ: 吾妻鏡と奥州平泉 15</p>

◆◆◆◆◆ 設立10周年記念行事 ◆◆◆◆◆

☆ 11月22日開催の第2回記念事業準備委員会で、10周年記念行事の日程等が決定しました。

7月7日(日) 10:00～14:50 記念シンポジウム「タイトル未定」

10:10～11:00 発掘調査報告 11:00～12:30 基調講演

《 12:30～13:30昼食休憩 》 13:30～14:40 パネルディスカッション

7月7日(日) 15:00～16:20 記念サミット「全国の樋爪さん in 紫波」

7月7日(日) 16:30～18:30 設立10周年記念式・祝賀会

9月22日(日)～23日(月/祝) 記念会員研修 福島県阿津賀志山防塁ほか 1泊2日

12月1日(日) 記念講演会 講師 羽柴直人氏「演題未定」

12月1日(日) 樋爪館関係資料集第9号[10周年記念特別号]発行 特集部分 30頁

